

会員サイト公開用 役員活動報告書

名 前	岡持利亘
担当業務	1. 令和6年度地域保健総合推進事業「都道府県理学療法士会・作業療法士会において関係機関と連携した地域・職域での予防・健康づくりを目的とした保健活動を推進するための研修事業」 2. R8年度診療報酬改定対策強化推進部会 3. 地域包括ケアシステム推進部会（介護予防領域業務推進事業：推進リーダー制度の見直し案の作成）

内 容			
日 付	他団体	会議名	場所
1月8日	○	地域保健総合推進事業_OT・PT両協会打ち合わせ	オンライン
1月11日		第6回理事会・組織強化対策本部会議	協会会館
2月1日		理事懇談会	オンライン
2月5日	○	地域保健総合推進事業_事業協力者会議	オンライン
2月12日	○	地域保健総合推進事業_事業報告書打ち合わせ	オンライン
2月18日		業務執行理事会⑩_傍聴	オンライン
2月18日	○	地域保健総合推進事業_発表会	オンライン
2月21日		地域包括ケアシステム推進委員会④	オンライン
2月23日		産業分野へ一歩踏み出すための研修会_傍聴	オンライン
3月1日		第7回理事会	オンライン
3月3日		地域包括ケアシステム推進委員会⑤打ち合わせ	オンライン
3月5日		地域包括ケアシステム推進委員会⑤	オンライン
3月25日		業務執行理事会⑪_傍聴・議題説明（推進リーダー制度の見直し案について）	オンライン
所感	担当業務1は、日本作業療法士協会および都道府県士会と協力し、地域・職域での予防・健康づくりを目的とした就労世代への保健活動を推進するための県事業への伴走支援及び研修会を開催するもの。R6年度は、山口県理学療法士会の取組み（酒造メーカーでの事故・腰痛予防等、就労継続支援の具体的事業化）、および、茨城県作業療法士会の取組み（メンタルヘルスを軸にした就労世代への支援の事業化に向けた体制づくりや基盤整備）への伴走支援を実施しながら、支援のあり方も検討した。R6年度に取り組んできた内容・結果を、発表会での報告資料、および、事業報告書として整理する作業を行った。特に伴走支援に関する報告部分を担当した。また、R7年度の本事業の計画についても相談し、公衆衛生協会に事務局から提出		

	し、採択されたため、本事業は来年度もより進化した形で継続できると考える。 • 担当業務 2 は、R8 年度診療報酬改定に向けた要望項目の骨子、協会の中長期計画等を検討する部会での取りまとめ結果を元に、理事会・理事懇談会での意見交換に参加。 • 担当業務 3：介護予防・地域ケア会議 推進リーダー制度の見直しの 3 年計画作成のための部会開催。①推進リーダー研修の各都道府県の担当者負担の軽減（実施マニュアル）や、②登録理学療法士を取得する以前の、若い年代から地域活動に参加出来るような改変案、③システム改修に向けた改変案の検討、を進めてきた。部会での案を元に、全国職能担当者会議や組織運営協議会での報告と意見聴取、生涯学習制度担当の白石理事との相談を経て、部会案を取りまとめた。3 月 25 日の業務執行理事会に議題提出し、部会案を説明。4 月に開催される理事会・組織運営協議会での説明につき、承認された。 その他、担当業務の関係情報の理解のため業務執行理事会および協会主催の研修会を傍聴した。
報告日	2025 年 4 月 14 日

※「他団体」に○がついている項目は、本会役員として他団体に関与しているものです。